



改修された寮を内覧する法人職員ら

外国人労働者向けも10室 千寿会旧女子寮を整備

特定医療法人社団千寿会

(千葉泰二理事長)は、外

国人労働者らが使用する寮

を整備した。以前、女子寮

として活用していた「三愛
グリーンハイツ」を改修。
10月上旬から法人職員らが
入り、外国人労働者の入居
は2021年度(令和3年
度)を予定している。

旧女子寮は3階建て。1

980年(昭和55年)に開

設されており、一部を院内
保育所として活用していた
時期もあったといつ。居室

は1階に3部屋、2階に7
部屋、3階に9部屋。1階
に調理室や多目的ルーム、
洗濯室などを設けた。洗面

所やトイレは複数階に設置
した。安全面への配慮から

西胆振

登別

中部支社

登別市中央町1-12-11

TEL 0143(85)4530

FAX 0143(85)4773

ホームページ

<http://www.muromin.co.jp>

Eメール

chubu@muromin.co.jp

掲載地域

登別市/登別温泉

ニュース、生活情報、ご購読、
広告の申し込みは上記の電話、
メールへお知らせください

防犯カメラも備えた。天井
やクロス、網戸の張り替え、
畠部屋のフローリングへの
変更なども行つた。

7室を法人職員用に活用
する。2室は実習生用。10
室は外国人労働者向けに確
保。現在室蘭市内の専門学
校に通つているベトナムか
らの留学生の活用を想定し
ている。

9月30日に現地で完成式
が行われ、千葉理事長は「築
39年で当初は壊すこと考
えたが、鉄筋構造で内部は
しっかりとしている。改修で
過ごしやすい環境になつて
おり、職員の確保に努めて
いきたい」と話した。

(石川昌希)